

微小面積位相差測定装置 KOBRA - CCDシリーズ

KOBRA - CCDは独自の平行ニコル回転法に基づき、受光部にCCDカメラを用いて、画素単位の微小面積で位相差($Re = N \cdot d$)を測定し、その分布をグラフ表示する装置です。

KOBRA - CCD / XY30P



測定波長

標準波長 590nm

オプション:

450nm ~ 650nmの範囲で

バンドパスフィルタを4枚まで装着可能

用途例

光学レンズなどのRe分布測定

成形板・ガラス断面等の残留応力ひずみによるRe分布測定

e.t.c.

ライトガイドの種類と1視野寸法の関係

ライトガイド	1視野の寸法min(mm)	1視野の寸法max(mm)	最小寸法分解能(μm)
ストレート(オプション)	1.2 × 0.9	6 × 4.5	7.5
面照射	2 × 1.5	22 × 16.5	12.5

型式

型式	ライトガイド ストレート	ライトガイド 面照射	テーブル (標準ストローク)
KOBRA-CCD/P	(オプション)		手動(X=115,Y=75mm)
KOBRA-CCD/X20P	(オプション)		自動(X=200mm)
KOBRA-CCD/XY30P			自動(X=300,Y200mm)

備考

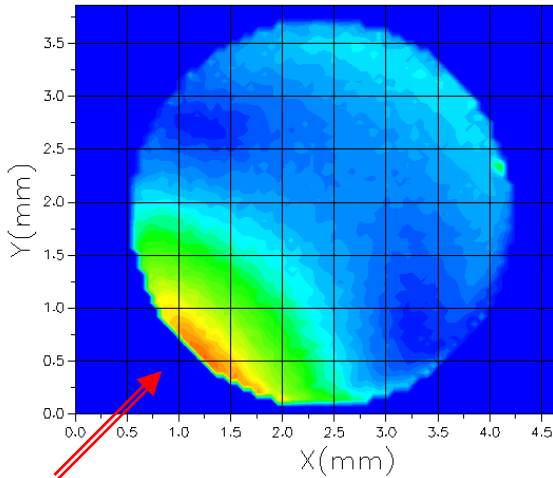
KOBRA-CCD/X,CCD/XYタイプには手動XYテーブルは付属しません。

KOBRA-CCD/X,CCD/XYの標準以外のXストロークについては御打ち合わせの上
検討させていただきます。

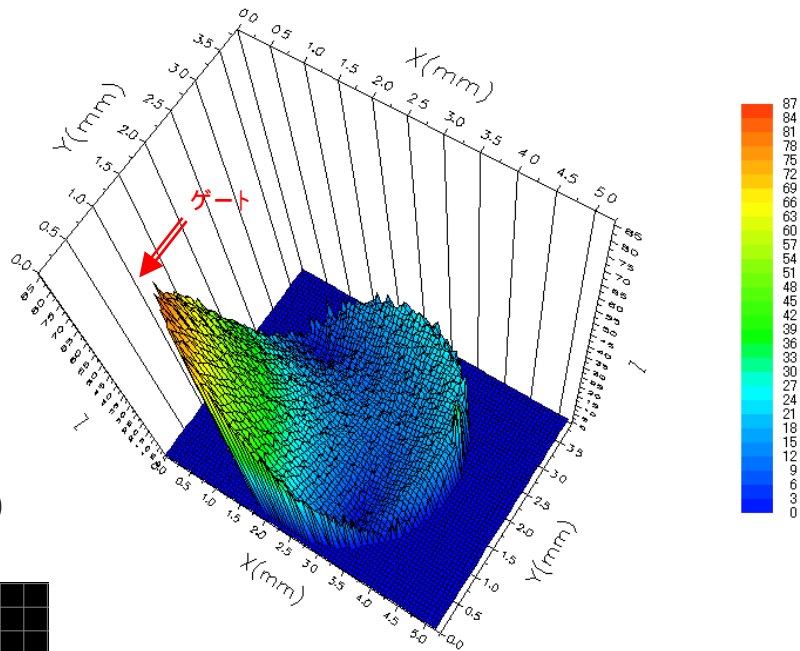
試料保持用専用治具については御打ち合わせの上 検討させていただきます。

予告なく仕様を変更することがありますのであらかじめご了承ください。

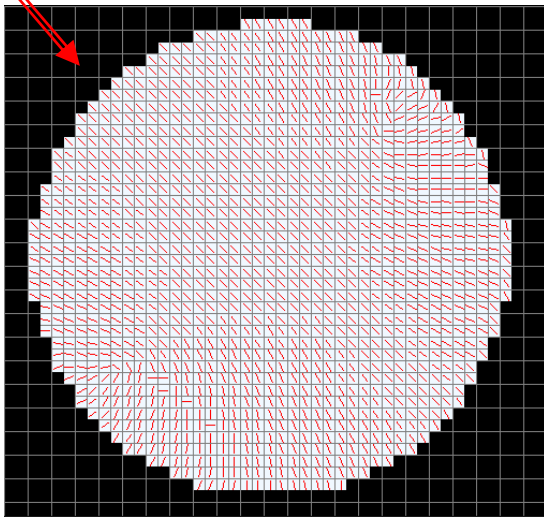
ピックアップレンズ (KOBRA-CCD/P)・F レンズ (KOBRA-CCD/X)



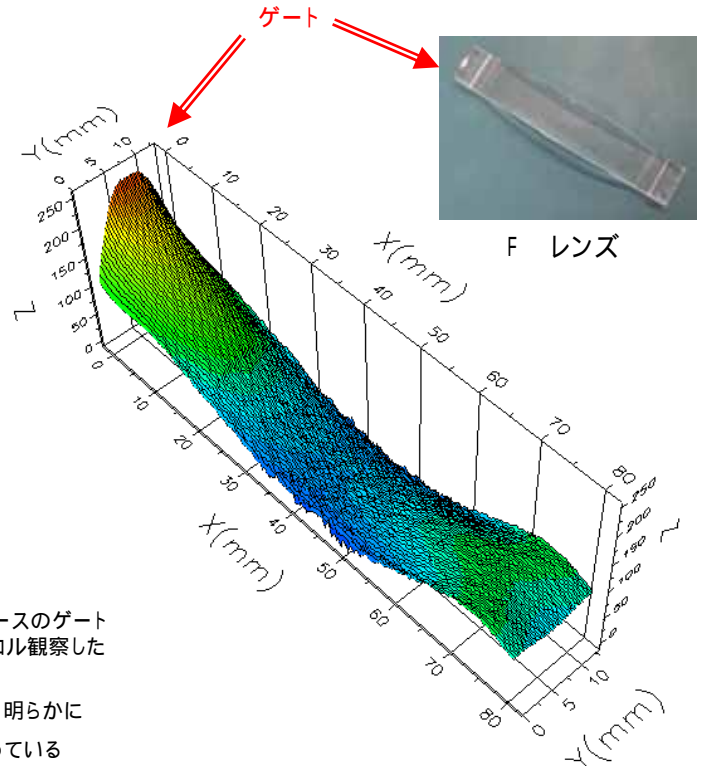
ゲート
ピックアップレンズの位相差分布(2D表示)



ピックアップレンズの位相差分布(3D表示)



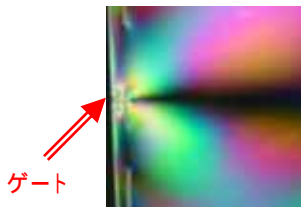
ピックアップレンズの配向角分布



F レンズ

F レンズ配向角分布(3D表示)

注意



左の写真はDVD用プラスチックケースのゲート周辺を、偏光板2枚を用いて直交ニコル観察したときの干渉色です。

この例のように干渉色変化が大きく、明らかに位相差が低～高の広範囲にまたがっている場合は、本装置での測定はできません。

直交ニコル観察時の干渉色